



木津川市

第5号

議会だより



もくじ

2 ~ 3	本会議審議結果・議会構成	8	研修報告・組合議会報告
4	意見書の提出	9 ~ 19	一般質問
5 ~ 7	常任委員会審査	20	わたしの意見

夏本番

(南加茂台保育園)

年金からの特別徵収決まる

6月定例会を、6月6日から6月26日までの21日間の会期で開催した。

専決処分11件（税条例の一部改正など）・議案9件（新庁舎の備品購入など）・人事案件6件（財産区管理委員の選任など）・発議2件・請願1件を審議し、全議案を可決・承認した。

税条例の一部改正

専決処分した税条例の一部改正の主なものは、所得税に対する寄付金控除の拡大。

・ふるさと納税の制度化。
・65歳以上の公的年金受給者は、21年10月1日より、府・市民税を年金から天引きなど。

Q 電算ソフトの入れ替えの経費はどれほどか。
A 経費については議決後に検討する。

Q 前納報奨金制度はどうなるのか。
A 特別徵収となるので適用できないと考えるが検討する。

主な質疑
Q 制度を取り入れなかつたら、市にどんな不利益があるか。

A 法令の改正を受けての条例の改正であり、これにより、公平性を保てると考える。

Q 天引き対象者のうち滞納者はどれくらいか。

A 滞納者の資料が手元にないのでわからない。

討論

反対

専決処分自体が問題。説明も不十分。市民税の年金天引きは、意思確認が保障されていない。行政の効率化重視の姿勢優先の制度であり反対。

吳羽真弓

賛成16人で承認



9月から議会は新庁舎で開催されます。（6階議場の内装工事）

專決処分の府・市民税の公的

「19年度一般会計補正予算」は、19年度の事業費の確定により、総額で2億3520万円の減額補正をするもの。

「専決処分」とは
緊急を要する
場合などに、市
長が議会に代わ
つて処理し、次
の議会で報告・
承認を得る。

入札で低コスト実現

全員賛成で承認

新庁舎の備品の購入は、机・ロッカー・や案内板など28種2000点余りである。

社のカタログ価格の平均値の65%とした。
落札額は予定価格より相当の低コストになった。
一流メーカーの製品の指定をしており、品質は保証されているとの説明があつた。

全員賛成で可決

水道事業管理者設置のための予算を廃止すること

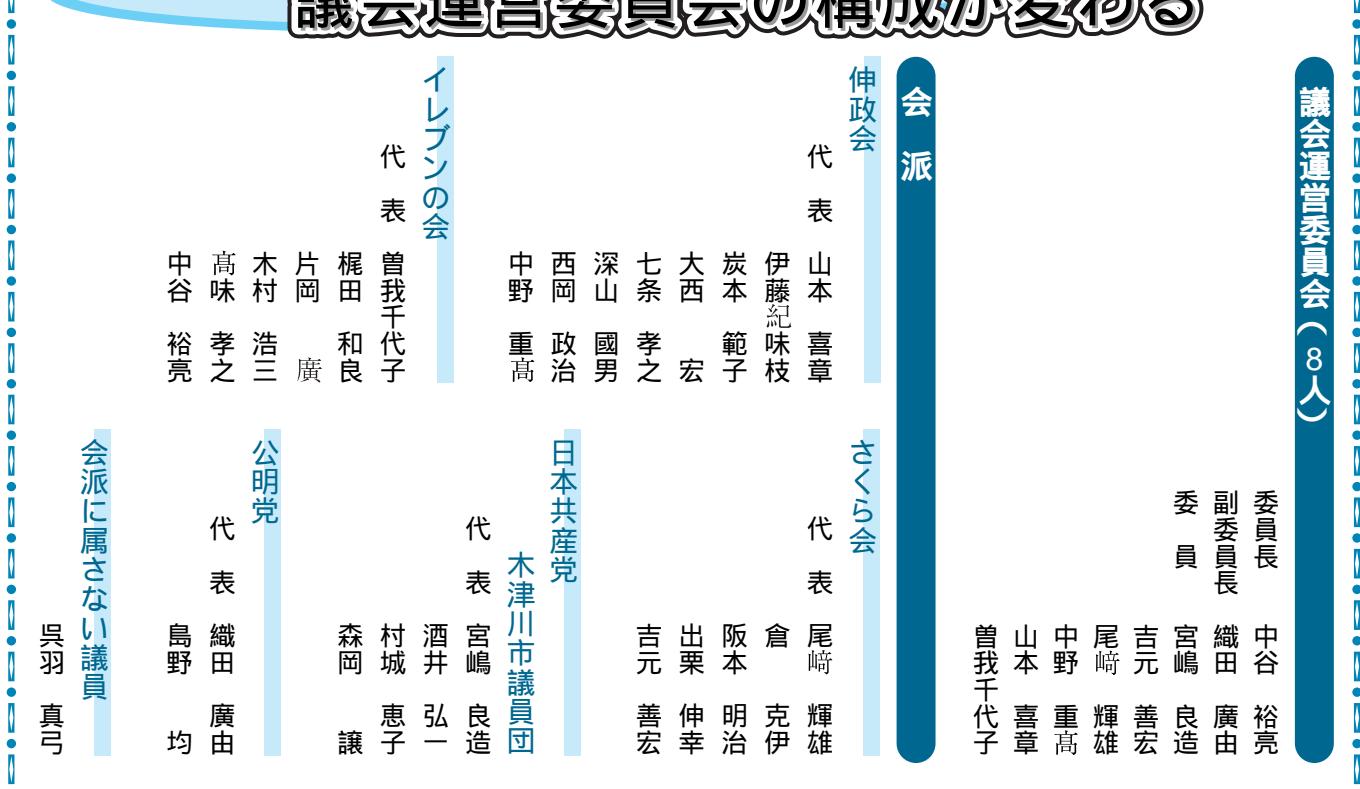
水道事業管理者の給与 分の予算廃止を求める請

「平成20年度水道事業
会計予算」に対しても、

請願と同内容の修正動議を平成20年3月議会で可決しているため、今議会において本請願は採択しないとした。

補正予算も専決

新会派ができ、議会運営委員会の構成が変わる



常任委員会の取り扱い

新庁舎完成で 機構改革

総務委員会

6月9日に委員会を開会し、議案2件の審査を行ない、全議案を全員賛成で可決。

全議案可決

いない。しかし、臨時職員、時間外を減らしたいきたい。

《報告案件》

学研都市京都土地開発
公社補正事業計画及び
補正予算（19年度）・
事業計画及び予算（20
年度）

機構改革に伴う関係条例 の整理等に関する条例 例の制定

れるメリットもある。

Q 部・課の他に新たに4つの室を設置されたが、その意義は。

A 政策実現のため、専門専従的な業務体制とすべき部門は、従来の課や係の概念にとらわれず、新たに室として位置づけ、専門的部署として担当業務を特化させる。更に、課に属する室にすることにより、臨時的な業務に職員の応援体制が取

れる視点から見た場合、今回の組織再編での効率化の調査・試算はされたのか。

A 人件費がどれだけ削減できるかまでは出せて

Q 今回の組織再編は市民本位の立場か、業務中心に考えたものか。

A 基本的な考え方は、市民サービスの向上と業務の効率化の両面を考えたものである。

Q 行財政改革を推進

Q 行財政改革を推進

上位法の改正により、非常勤消防団員等に対する補償基礎額の加算額を一部引き上げる。

木津川市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

Q 組織が決まった上で、庁舎完成移転時の配置はどうするか。

A 上下水道部を除き、支所以外の暫定配置されている課は、本庁へ配置する。

Q 『その他』新行政地域案について説明を受け質疑した。



合併して初めての消防団操法大会（会場：相楽台小学校）

大規模店舗の建築を規制

産業建設委員会

6月10日に委員会を開会し、議案6件の審査を行ない、全議案を全員賛成で可決。

全議案可決

者なし。行政が土地所有者と共に取り組むことはやつてない。本条例が可決されると、行政指導が更に明確化する。

研究開発地区建築条例の一部改正

都市公園条例の一部改正

都市公園を、スポーツなどで市民が利用する際の運用を、更に明確にするため、条例の文言を一部変更する。

灯できるよう文言を変えた。使用料は合併前の3町のものをそのまま移行したが、統一に向け協議する。

特定大規模小売店舗制限地区建築条例の制定

研究開発地区内の建築物の罰則規定を厳しくする。

Q 夕刻に使用する場合照明を点灯するのに時間が区切っていたのを、日暮れの公園の明るさにより、適時対応するといいかなる論議がされたか。四季により日暮れの時間が違うので、適時点

A 映画館、店舗など大規模小売店舗の建築を制限し、まちづくりに役立てる。

Q 罰金10万円を50万円にして効果はあるのか。
A 特定用途地区的罰則を統一するもので、今日まで罰則を適用したことはない。

市道路線の廃止・認定

Q 夕刻に使用する場合照明を点灯するのに時間が区切っていたのを、日暮れの公園の明るさにより、適時対応するといいかなる論議がされたか。四季により日暮れの時間が違うので、適時点

A JR木津駅前は希望



整備が進むJR木津駅前

市内の福祉施設を視察

厚生委員会

6月11日に委員会を開会。管内の高齢者介護施設などの視察研修を行った。

木津川市内では、高齢者の介護施設など、近年ずいぶんと増えしており、その一部を視察した。はじめは、木津地区にある介護付き有料老人ホーム「サンシティ木津」に行き、説明を受けた。併設のサンシティ木津デイサービスセンターは、合併前から、木津のデイサービスセンターとして活用されている。ホテルのようなたたずまいで、隣接して診療所もあり、設備の整った施設である。利用するには、室料と消費や管理費など合わせて月額50万円以上の金

額が必要となるということが判明した。

次に行つた「山城ぬくもりの里」は、**高齢者総合福祉施設**で、特別養護老人ホーム50人・ショートステイ20人・ケアハウス30人・グループホーム18人のほか、通所介護や訪問介護などが併設されている。また、「湧出ぬくもりの里」



山城ぬくもりの里

は『小規模多機能型住宅介護支援センター』であり、認知症対応のグループホームも併設されている。どちらも新しい施設である。

最後に行つた「京都ライフサポート協会」は、知的障害を持つ人でも、ふつうの暮らししが出来るように支援する施設で、ここを生活の拠点にして、それぞれ仕事に出ながら、共に生活している。

(仮称)木津第三中学校の検討状況について

6月末に、基本詳細設計業務委託に係る入札公告の予定。鉄筋コンクリート造で、普通教室18と特別支援教室2の20教室。校舎7099.3m²と、体育館1476.3m²を予定。

Q 財政状況からも、ぜいたくでなく、維持管理のコストがかからない建物を計画されでは。

A そのことも考慮して検討していく。

Q 食材の高騰などで給食費の影響は。

A 今は現状でやつていけるが、やむを得ずの場合は検討する。

Q 梅美台小学校、州見台小学校地域で児童数が急増しているが、予定の教室数で良いのか。

A この面積は国庫計算面積で、児童発生数は、増加戸数×0.22で見込んでいる。教育委員会として、今後は増加状況

学校給食の検討状況について

現時点で、泉川中学校も含め、木津川市全体の給食問題として捉えている。特に木津給食センターの老朽化、生徒数の増加を考え、本年中に山

生徒数の急増を集中議論

文教委員会

6月12日に委員会を開会。教育委員会より、新中学校建設計画の進捗状況、今後の学校給食についての報告を受け、質疑を行った。

Q 早急な対応が必要なのは。

A 泉川中学校の給食実施も含め、新施設を建てるか、別の方法で取り組むのか、早い段階で方向性を決定し進めていく。



木津給食センターで試食

研修報告

総合計画と行財政改革を学ぶ

総務委員会

5月20日・21日管外研修	静岡県袋井市で研修	特記すべきは、総合計画が絵に書いた餅にならないよう、数値目標を明記し、計画の実施に向けた「3ヵ年推進計画」を策定されている。
木津川市が総合計画の策定中であることから、策定方針・推進計画を研修。	愛知県高浜市で研修	改革が行なわれていた。また、機構改革では、部・課方式をやめグループ制を導入し縦割り行政
策定方針は「まちづくりの進行管理ができる戦略計画書として策定」「多くの市民意見の集約と市民参加を基本に市民と協働して策定」することを柱に、施策一・二・三調査を各世帯で実施	指定管理者制度の施行	改革が行なわれていた。また、機関改革では、民サービスの向上に努められていた。
タウンミーティング13会場で実施	愛知県高浜市で研修	から横型体制の推進。住民サービスの向上に努められていた。
移動市長室を設置し、市民との意見交換会を15回実施	前から、市独自で高浜市総合サービス(株)を設立し、アウトソーシングを導入。定員管理面で、平成6年度475人の正規職員が、平成19年度346人(消防広域化により34人減)になり、人件費が削減。	代表理事木村要精華町長から20年度の事業説明と挨拶があった。
まちづくり市民会議を設立、市民54人と行政で基本計画の素案を作成	19年度予算での効果は、33業務のアウトソーシングによるコストと市職員で対応した場合での想定人件費との差額は、年間3億9500万円になり、目に見える行財政	議会で空席の副議長に北猛氏(南山城村)、運営委員会副委員長に青山まり子氏(南山城村)が選任された。



組合議会報告

相楽郡広域

事務組合

5月26日臨時会開会。

代表理事木村要精華町長から20年度の事業説明と挨拶があった。

消防組合

5月26日臨時会開会。

人事案件3件の審議を行なった。

消防賞じゅつ金等審査委員に岩崎宗雄氏(和束町)と北猛氏(南山城村)、表彰審査委員に石川惣代治氏(笠置町)、監査委員に北猛氏(南山城村)が選任された。

提案された「し尿くみ取り手数料の改正案」は、20年10月より現在の10リットル当たり100円を10円引き上げ110円とするもの。昨年11月の定例会に提案されたが、住民生活への影響が大きく、審議が必要と、議員全員で特別委員会を設置し審議した。討論があり、賛成多数で可決した。
「第2次相楽地区ふるさと市町村圏計画」は、

20年度から29年度までの、10年間の圏域づくりの中長期的指針となる。全員賛成で可決した。

一般質問

自治体運営の基本理念は

行政改革大綱推進五カ年計画で



生きがい大学開講式

区制度の再編は慎重に

全区長の同意と合意を得て進める

Q 市の広報6月号で
加茂だけ区長など
役員が紹介されなかつ
た。納得できない。

A 新行政地域制度は、現
在の区を大きく変えるお
それがある。強引な変更
は許されない。

会を行うものではない。
再度の区長会開催や市民
へ知らせるなど、慎重に
進める。

Q 高齢者生きがい大学
が事実上主催。まちがい
だ。高齢者の主体性の確
保を。

A 教育長 老人大学の
伝統を生かすこと、
高齢者の主体性を大事に
することを肝に銘じる。

- ・他の質問事項
- 「働きやすい市役所」
- ・職員専用の食堂と休憩室をつくること
- ・職員の自動車通勤制限と市財政への影響
- ・値上げ分に市の援助
- ・市町村設置型浄化槽の導入など



日本共産党
酒井 弘一



さくら会
阪本 明治

Q 他、例規集の見直しの必
要があるので。

A 市長 現在見直し中

Q 一性・整合性を図り取り
組む。

A 市長 で、早期に全体に均
一化、心のきめ細やかな行
政サービスで、安心安全
への維持向上を市民は求
めている。汚職防止対策
線で考え実践する。

Q 例規集の早期見直し必要
で各地域に提案する。

A 市長 最善の道を模
索し、心に響く全身
全霊を傾注し、この問題
に全力投球をする。

A 市長 市民の立場目
線で考え実践する。

Q

上司に見えにくい市
民の目につきやすい
住民サービスや、フレッ
クスタイルの応用、機械
化、心のきめ細やかな行
政サービスで、安心安全

への維持向上を市民は求
めている。汚職防止対策
線で考え実践する。

Q 改善改革意識を持つ職員
を育成し、職務の公正遵
守、疑惑不信を招かない
市民との健全なパートナ
ー・シップの構築のため、
職員倫理条例・倫理規則
を定めて実践中。

Q 改善改革意識を持つ職員
を育成し、職務の公正遵
守、疑惑不信を招かない
市民との健全なパートナ
ー・シップの構築のため、
職員倫理条例・倫理規則
を定めて実践中。

Q 木津18・加茂9・山城6
総務部長 地域長制は、
木津川市議会だより 5号

Q 木津川市議会だより 5号

Q 木津川市議会だより 5号



完成間近の新庁舎

清掃センター建設を広域で考えよ

相楽1施設を基本に、より広域で



図書館のある奈良市北部会館

Q 精華町地元区との覚書に、来年3月未までに建設計画を提示するとある。また、奈良市焼却場候補地が木津川市との境界地に絞られている。

「相楽で1施設」との府の広域化計画と合わせ、奈良市に共同処理を申し込む考えはあるか。

A 市長・生活環境部長
相楽で1施設の考えをベースに、より広域化で最新技術を視野に入れ取組む。奈良市に進め方と協議の中身を聞く。

水道の入札改革を早急に昨年の配水池2件

A 上下水道部長
者で考えられて入札されたこと。合併後3年は整理期間。入札改善に取組む。整理し公表する。

A 務局長
1699万円を支出。見積書、明細書などの添付の義務付けなし。今後研究し見直しをしたい。



吳羽 真弓

A 市長
增加。世代間の負担の均衡が目的。
保健福祉部長
健康器具

Q 年金300万円の夫婦で4年間に60万円超の負担増。高齢者負担の認識は。健康づくりと自由に移動できる仕組みづくりは。運転免許返納の特典を。縮小された福祉の復活。独居老人への福祉充実。

A 市長
新保育園の建設を急げ。
中央地区で。
保健福祉部長
無料拡張

Q 具置設は要望で検討。バスの無料は困難。考えていらない。高水準維持は困難。見守り隊の充実で対応。

A 市長
ら困難。
教育部長
財政状況か
入れてある。
貸出を申し

Q 大は来年度以降。助産所の無料健診は検討。ニユータウンの生活向上建設。

Q 教育長
設を
府が進める35人学級を。新中学校はバリアフリーに。新JIS規格で。公立での整備はしない。

高齢者負担は我慢の限界を超える

税負担は増加 少子高齢化に対応



日本共産党
宮嶋 良造

A 市長・行政委員会事務局長
選挙公営に不備はないか争性が發揮されていない。HPでの入札結果公表など、今すぐ改革に努めよ。

Q 候補者の申請により選挙費用が公費負担される制度。実態を検証する。



中央地区の配水池予定地

一般質問

生活理想の田園都市を指向せよ



伸政会
大西 宏

整合性重視の成長管理政策をとる

Q 新市将来像のポイントは都市機能と田園機能の調和にある。その調和の成長管理政策をすべき。

A 市長 木津中央農地は保存管理の農振農用地に指定で、他の優良農用地も共有空間として利活用を図る。

Q 食料自給率向上、地産地消、都市近郊農業・農園の推進をせよ。

A 生活環境部長 地産地消が原点の地域食料自給率向上に努め、市農園などを進め、都市住民とともに都市農業振興を図っていく。

Q 地区内と併せ中心都市への利便性強化をせよ。

A 市長公室長 地域内強化と大都市との交通連携強化を図る。

Q 清掃センターの考慮点は木津中央地区での清掃センター建設断念



活用したいコンビニ

市税の収納をコンビニで

京都府と共同徴収など勘案し検討

検討する。

Q 地方公共団体の税金収納は、自治法改正によりコンビニ収納が可能になった。ぜひ推進願いたい。

A 市長 利便性の高い納付環境の改善、拡大は重要であると考え、コンビニ納付を確立するため、京都府と市町村との税の共同徴収など考え

A 市長 今年度中に5歳児健診から就学前の間に健診がなく、発達障害を早期発見するため実施して欲しい。

A 市長公室長 当面窓口に活字文書読み上げ装置は、窓口に専門手話者の配置は。

A 市長 木津川台区に横断歩道、信号機の設置は。6月に横断歩道ができる。信号機はまだ。



公明党
島野 均

手話研修に努める。



市内の田園風景（中央体育館付近）

通学路、防犯灯の設置状況は最悪

現場踏査し対処する



もっと地元食材を（木津給食センター）

Q 通学路の防犯灯の設置状況は最悪である。児童生徒の安全をPTA・市民の立場で重視し、特に冬場の下校時に危険な全市道の調査点検を行うべき。梅美台・州見台・市坂地域から通う中央体育館付近京奈和側道、木津中学校の南側、

A 教育部長 集団下校の指導と、生徒の危機意識の高揚に努め、関係管理部署と連携を図り設置に向け調整をする。

市長公室長 市防犯灯設

神童子北山付近、加茂地区が全般的に、明かりが少なく危険だ。

置要綱に基づき、現場踏査し対処する。



イレブンの会
梶田 和良

など補助を行っている。

有料広告の活用を

Q コミュニティバス、公用車や福祉バス、公用車や

公共施設などに有料広告を掲載して、運行経費の一部に充てるべきである。

A 市長 収入確保には大変重要なので、美観も考慮し、検討する。

Q 商工業者にも支援策を新規店にも支援策を展開すべきだ。

A 市長 経営改善経費の補助、融資保証料

など補助を行っている。



通学路に防犯灯を

Q 行財政改革に対する市長の決意は、優先順位や数値目標を設定し、抜本的改革を推進する。

A 市長 行財政改革推進室を設置、施策の確認チェックする提言を頂き、答申や行財政改革を着実に実行する。

A 総務部長 プライマリーバランス実現の目標年度設定は、減の観点から財政指

Q 公有財産の使用は標の一つ。

A 総務部長 開発公社から買い戻す計画は、今後の使用目的は。

利活用については、総合的観点から転用や貸付、売却などを再検討する。財源確保や維持管理

Q 地産地消で農業活性化を木津川市の「食と農」の推進は、学校給食に地元食材はどの程度使用か、食品検査は。

A 教育部長 学校給食に地場産物は「食育」として重要。地元生産者と連携し地域食材を多く取り入れるよう検討する。食品検査は年2回行う。

経費の節減に努める。



さくら会
尾崎 輝雄

一般質問

南加茂台小で泉中の給食をつくれ

新設中の給食実施に合わせて行う

Q 泉川中の給食実施を早急に。幼稚園給食の改善を。新設中に調理場を設置し、食数分散で木津の給食の冷凍食品使用減など改善を。

A 教育長・教育部長

泉中給食は新設中（23年開校）と同時実施。児食やアレルギー食もできる新施設を検討中。

Q 計画前倒しで耐震補強をは計画前倒しで実施すべき。恭仁小は耐震調査を急げ。

A 教育長・教育部長

国の動向を見極め有利に活用する。恭仁小は文化財の上に木造で建設。国の技術者派遣を検討中。



危惧される教室不足（木津川台小学校）

児童数の増加による教室の確保は

プレハブ教室での対応早急に検討

Q 木津川台小学校は児童数増加により各学年3クラスとなり、現在使用可能な教室がない。会議室と併用で行なわれている少人数授業の、今後の教室の確保は。

A 教育部理事 少人数授業を行うスペースは、必ずしも普通教室では



日本共産党
村城 恵子

Q 養豚場を監視し川を守れ市道上の建物移転の要求は。監視計画の具体化を。残土規制条例の制定が必要。化学物質過敏症の対策を。

A 市長 移転は弁護士等と相談中。

Q 住民サービス低下するな人口増・子ども増・税収増で他市と違う。行財政改革で住民サービス低下は必要ない。基本計画は実施順位と予算を明確に。

A 市長 19年度は財政効果があつたが、今後の税収減を考慮し、各部で検討する。

Q 木津川台小児童数の推計と今後の課題と見込みは。

A 教育部長 現在の児童数は625人で、平成3年は56人、開校以来着実な増加を見てきた。今後の児童数の見込みについては、販売計画並びに児童の発生率をもとに推計すると、来年679人で平成23年7

A 教育部長 現在の児童数は625人で、教室不足と予測しているが、木津川台小での児童数増は推計値の数値にとどまる事なく、教室不足が予想される事から、早急にプレハブ教室の確保を検討する。



さくら会
吉元 善宏



急がれる耐震調査（恭仁小学校）

45人をピークとして児童数を見込んでいる。
学級数増加による今後の対応については、平成23年23教室必要になり5教室不足する。来年度は1教室不足と予測しているが、木津川台小での児童数増は推計値の数値にとどまる事なく、教室不足が予想される事から、早急にプレハブ教室の確保を検討する。

防災対策は万全に

小中学校の耐震補強工事を前倒し



荒れる里山

Q いつやつて来るか分からぬ震災に対しても、市職員や住民の日常の防災意識の向上対策を。

A 市長 小中学校の耐震補強工事を急ぐべき。公共施設の耐震化は。また、木造住宅の耐震化の普及指導は。

市長公室長 小中学校

災害時における要配慮者の把握と、避難支援体制の整備は。

国宝・重要文化財の保護に向け耐震強化を。

様々なジャンルの専門訓練を実施。

の耐震年次計画を前倒しで整備する。広域避難場所である小中学校の整備から取り組む。木造住宅耐震診断を実施、本年は5件を予定。

災害時要配慮者台帳を作成し、住民がスムーズに避難できる体制を検討

教育部長 文化財としき医療体制への不安を増幅させていくには、地域医療連携が重要で、地域医療の果たすべき役割を明確にし、医療提供体制を確保する。



伊藤紀味枝
伸政会

て価値を損なわず、建物の弱点を補強。

地域医療の整備は

Q 山城病院の医師不足は、患者離れや救急

医療体制への不安を増幅させていくには、

A 市長 山城南医療圏の医療連携が重要で、地域医療の果たすべき役割を明確にし、医療提供体制を確保する。



早急に耐震補強工事を（木津中学校）

Q 人は昔から森林と共に生き、豊かな森林から多くの恵みを受けてきたが、生活形態が変化し、里山の荒廃が進んでいる。その対策は。

A 市長 伴ない扱い手が減少し、荒廃した里山が増加。森林機能の低下が危ぶまれているのが現状

だ。市としてもかけがえ

のない森林を守り育てるため、里山の保全管理は各種団体・森林ボランティアなどと連携を強め取り組む。

かけがえのない森林を守りたい



伸政会
山本 喜章

Q 残土条例の制定は市内の切土、盛土の場所と現況は。

A 生活環境部長 環境汚染についての条例制定は。

駆除、捕獲。電気柵などの防護柵による防除と追い払いの実施が現状。関係機関と十分協議し検討する。

Q 盛土の現況は加茂地区5カ所、山城地区1カ所。現在、残土を規制する法令などは整備されつある。市としても京都府などの関係機関とも連携し、問題に対応したい。

一般質問

Q まちづくりは、道路整備が最重要課題の一つ。国の補助金も含めた予算編成をしてい る地方自治体にあって、代替案のない法案の廃止は、死活問題。暫定税率の一時失効による市への影響は。

A 市長 道路の除草作業等、道路維持工事など全12件に一ヶ月程度の遅れが生じた。また、5月13日に道路整備法案が再可決されたが、補助金をもられてない状況。

Q 相楽小北交差点の安全はこの交差点は、木津町時代よりPTAや土交通省・公安委員会と一緒に歩道の設置に向け協議し、早期実現に努力している。

暫定税率の一時失効による影響は 補助金満額の内示もられます



さくら会
倉 克伊

望が多く出されている。
昨年議会で、地下道の安全対策について改善策を提案したが、その後の進捗状況は。

トワーク整備の国・府の事業については、早期実現に向け、ひきつづき強く要望していく。

A 市長 子どもたちの登校時に地下道を利用しているが、地下道という死角から、現在、国土交通省・公安委員会と一緒に歩道の設置に向け協議し、早期実現に努力している。



安全対策を（相楽小学校北側交差点・地下道）



あり方検討委員会（公立山城病院）

隠れ借金は大丈夫か

万全に取り組む

Q 地方財政健全化法の施行で、公営企業の債務補償や損失補償も自治体の負担とみなす、いわゆる隠れ負債になると明記された。そのことから隠れ借金の把握の重要性が高まっている。市が関連する2企業について問う。

A 病院管理者は市長で、今年度、市から2名の職員を派遣したが、山城病院が取り組む政策医療や経営方針、新たな改革は第三セクターの破綻について問う。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。

病院管理者は市長で、今年度、市から2名の職員を派遣したが、山城病院が取り組む政策医療や経営方針、新たな改革は第三セクターの破綻について問う。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。



イレブンの会
高味 孝之

配はないのか。

A 市長 検討委員会を設置し、経営の効率化、再編ネットワーク化、経営形態の見直をしていく。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。

マスコミなどで医師不足、救急医療、赤字経営の指摘がされている。山城病院も例外ではない。

木津川市の企業誘致体制は

府とURの連携で積極的に進める

Q

国の支援する「企業立地促進法」が施行され1年。地元への誘致活動が活発化する中、市長自らトップセ

A 市長 5社訪問して、進出決定は2社。現在、社内検討は3社。

生機構の連携強化で積極的に進め、市内への企業立地に努める。

人材育成の推進を迅速に

績は。企業誘致担当職員の増員と具体的な取り組み方法は。

十分検討し、多くの職員を配置できるよう考慮する。企業のニーズに迅速・的確に対応し、誘致後はアフターフォローの充実を図る。府と都市再

事評価システムを早期に導入すべきである。早期に導入できるのか。職員の資質・能力

向上の具体的な取り組みは。

市長公室長 先進事例を収集しながら慎重に進め。職員研修を充実させ、意識改革とスキルアップを図る。



伸政会 中野 重高

裁判員制度に関する条例改正をする



さくら会
出栗 伸幸

Q 来年の5月に裁判員制度がスタートする。

A 市長 むずかしい問題もあるが、職員も想定して、全員を対象とした研修や、選任された時などの特別休暇の創設について、どのように計画、検討しているのか。職員がこの制度に参加

しやすい環境づくりはどうにされるのか。

Q 市長 題もあるが、職員も一人の国民として、自覚をもつて取り組むようにしたい。

A 市長公室長 今般、国から府を通じて裁判員の職務が「公の職務」とされ

ることになった。本市の関係条例や規則の改正をおこないたい。研修については、時期は未定だが、国民の不安や疑問に直接応えるため、検察庁が説明会や広報活動も強化していくよ



進む企業誘致



法務省パンフレット

Q 来年の5月に裁判員制度がスタートする。

A 市長 むずかしい問題もあるが、職員も想定して、全員を対象とした研修や、選任された時などの特別休暇の創設について、どのように計画、検討しているのか。職員がこの制度に参加

しやすい環境づくりはどうにされるのか。

Q 市長 題もあるが、職員も一人の国民として、自覚をもつて取り組むようにしたい。

Q 市長公室長 今般、国から府を通じて裁判員の職務が「公の職務」とされ

ることになった。本市の関係条例や規則の改正をおこないたい。研修については、時期は未定だが、国民の不安や疑問に直接応えるため、検察庁が説明会や広報活動も強化していくよ

一般質問

学校施設・保育園の耐震化は積極的に耐震化を図る



伸政会
七条 孝之

Q 国も耐震化加速にし、促進している。早急な対処を願う。

A 教育部長 公立学校施設の耐震化促進に積極的に取り組む。

保健福祉部長 保育園も早く耐震診断を行い、結果に基づき実施する。

Q 特別措置法を可決し、促進している。早急な対処を願う。

Q 耐震調査ならびに耐震補強に必要な事業費、市の自己負担額の見込みは。

Q 児童生徒の熱中症対策は児童・生徒の熱中症予防対策、教職員などの指導。また、猛暑の中の運動会は、考慮すべきないか。

A 教育部理事 児童・生徒の健康管理、全指導の徹底を図ると共に、応急手当の研修実施、救急体制の確立を指導する。運動会は昨年よりも週間程度ずらし、実施する予定。



給食センターから学校へ

75歳以上の高齢者に支援を

時間を頂いて検討する

Q 後期高齢者と命名されたお年寄りが激怒される理由の一つに、保険料の年金からの天引きがある。天引きにより木

津川市は保険料の徴収費が節約できると共に、いわゆる保険料の取りはぐれの防止というメリットがある。従つて市は、「国

や広域連合で決定する」とだと逃げずに、75歳以上のお年寄りに支援をすべきで、打ち切られた「人間ドック」を福知山市や宮津市のように復活させるべきだ。それによりお年寄りの病気の早期発見につながり、医療費節減に大きく貢献する。

A 市長 この場ですぐ回答できない。時間を使って検討する。

A 教育部長 給食を内全校で進める。完了した時点で選択制などを検討する。



伸政会
深山 國男



この子たちのためにも早急な対策を（やましろ保育園）

医師確保・救急医療体制の整備を

年内に改革プランを策定する



給食待たれる泉川中学校

Q ゴミ処理施設は市内で造り、場所は公開で決めるべき。

A 市長 ゴミ処理施設は、場所の選定が困難。実現に向けて努力する。

リサイクルを徹底させてゴミの減量化に取り組むべき。

産業廃棄物処理工場は、建設までに土壤調査を実施し、加茂地区の家庭ゴミは、RDF化では

環境に優しいまちづくりを
銳意努力する



イレブンの会
曾我千代子

泉川中に早く給食を

校の給食を早急に実施すべき。ここだけ給食がないのは不公平だ。

A 教育長（仮称）木津第三中学校建設時に給食センターを造るので、その時に考える。

Q 住民は不満だ
住民対応の改善を。

Q 作業所のパンの活用を。公共施設では香料の規制を。

A 市長 妊婦無料検診チケットを助産院でも。

A 保健福祉部長 教育に努める労支援として取り組む。

医療機関での対応の方が安心である。

上位機関の事例を勘案して検討する。

生活環境部長 土壤調査は府に助言を仰ぐ。堆肥化の話は、三重中央開発株に依頼はする。

Q 公立山城病院の医師確保・救急医療体制の整備は。

南京都德州会病院の建設に対する行政の対応と計画撤回の経過や、要因は何か。

A 市長 公立山城病院の「あり方検討委員会」で改革プランを年内

に策定する。

今後、企業進出時には十分前向きに取り組む。

德州会病院の増床の求めに対し、京都府が、山城南医療圏の病床不足がほぼ解消しているため、増床を認めなかつたことに

Q 庁内プロジェクトチームの検討結果と方向性は。木津中央地区建設断念後の取り組み、目標、展望は。また、打越台環境センターの老朽化対策は。

A 市長 市内での新たな候補地は困難であ

今後の取り組みと展望は、より広い視野で問題解決に取り組む。打越台は老朽化しており大規模改修に9億円必要。

環境負荷の少ない資源循環型社会の構築が図られる」との答申を踏まえ、より広い視野で問題解決に取り組む。打越台は老



伸政会
西岡 政治



あり方検討委員会（公立山城病院）

一般質問

保育園待機児童ゼロの対策は

専属担当を設置し対応していく

Q 人口急増の木津川市にとって、待機児童は重要課題の一つである。対策はある。

A 市長 25年度までに中央地区に保育園の新設を予定している。今後専属の担当を設置し、総合的に進めていく。

Q 耐震補強工事の加速を図ることで、児童は重要課題の一つである。対策はある。

A 教育長 耐震化を加速するための法律が成立した。この法律を活用し前倒しを検討していく。

Q 防災のための廃屋対策は、木津川市防災計画の中での、廃屋対策の位置づけは。

A 市長公室長 あくまで所有者の責任と考へる。しかし廃屋の中で看過出来ない問題も起きており、行政が何ができるかを重要課題として検討していく。

Q 梅美台小学校北門前の横断歩道の設置予定は。

A 教育部長 公安委員会から秋までに設置すると聞いています。



平城宮朱雀門（奈良市）

恭仁宮の整備を早く進めるべきだ

時期を逃さないようにしたい

Q 平城遷都1300年祭に向けて具体的な取り組みは。

A 市長 今年度、一、三の事業を、記念事業協会の後援として実施する。観光課の設置により急速に進める。

Q 木津川市の事業が、ならば、恭仁宮の受け入れ体制はできているか。

A 教育長 買上げを進め、駐車場などを造るべき。国会での「地元としっかり連携をとりたい」との大蔵の答弁は重い。文化庁も考へると言っている。花火の

ように終らないために進めるべき。

A 教育長 時期を逃さないようにしたい。

Q 交通安全対策は、43カ所の信号機、横断歩道の設置要望が出ているが今後の予定はどうですか。

A 市長公室長 府公安委員会に要望書を提出している。

Q 学校における食育の取り組みと推進は、子どもたちの生活習慣の改善の

A 保健福祉部長 加入者で、特定健診を受けて、予備軍に該当すれば、保健士や管理栄養士が指導する。市民の食を通じた健康づくりに力をそいでいく。



伸政会 炭本 篤子



もうすぐできる横断歩道（梅美台小学校北門前）

取り組みと、学校給食を活用した食の指導を進めている。家庭や地域との連携を図る。

**防災対策は
官民が一体で**

ミャンマーのサイクロ
ン、四川大地震、今も災
害の後始末に奔走されて
いる。

防災への備えは自己責
任となるものが多い。



野口 文男さん
(山城町綺田)

わたしの 見

このコーナーへの投稿を、お待ち
しています。

また、現状では地震の
予知予測ができない。
それ故、行政は何をし
市民に何を求めるのかを
整理し指針を作つて指導
することが大切である。

マニユアルがあるだけ
では機能しない。

防災というキーワード
で日頃、後回しにしてい
ることとも整合させ、官
民が一体となつた取り組
みを行い、安心のできる
町になることを切望する。

私の夢



松石美代子さん
(加茂町大門)

「当尾の発展は、日本
一老人に優しい町を作る
ことでひらけると思う」
これはかつて町が主催し
た公民館講座で、講師の
先生が述べられた言葉で
す。

あふれる緑。歴史豊か

あの厳しい戦中戦後を
くぐり抜けてきた老人達
に、こここそが日本一お
年寄りに優しい町ですよ
と、地元民の優しい笑顔
でお迎えしましょう。

二十年來の私の夢です。

な寺々、新鮮な野菜類の
展示即売。あちこちに老
人優先を謳う小さな休憩
所と使いやすいトイレを
点在させよう。「ようこそ
木津川市へ」と。

私の好きな道のひとつ
は神田のバス停から井関
川沿いである。その途中
に「樂志亭」と称する庵
がある。無住の寺の本堂

に手を加え、老人達の団
欒の場が出来ていて縁先
には古木の根を磨き上げ
た椅子がある。文明が進
み、失われかけた人間の
優しい心を思い出させる
雰囲気がある。老人達の
出会いと語らいの素晴ら
しい場である。この交流
の場は新市の文化なり共
生の社会に重要な拠点に
なると思う。この庵への
参加をお勧めする。また、
主が素晴らしい…海尊寺



幡野直祐さん
(木津川台)

かわいい一年生の子達と
七夕飾りをする機会があり
ました。休憩の時、膝に座
つたり、「おんぶして」とせ
がんだりして、まだまだ甘
えたい時期です。毎日忙し
いお母さんとのスキンシッ
プは大切だと感じました。
今、ねむの木の花が、ピ
ンク色の羽のように満開で
す。ほっとするこの花のよ
うな気持ちで包んであげて
ほしいと思います。
今回も解りやすい、親し
みやすい広報を目指しあ届
けします。ご意見をお寄せ
ください。

編集後記

お知らせ

9月定例会は9月8日(月)からはじまります。

広報編集委員会

委員長	村城恵子
副委員長	吳羽真弓
委員	伊藤紀味枝
曾倉酒炭	島野均
我井本範	千代子
克弘	伊一子
千代子	伊均